

R5木工チャレンジ コンテスト 運営資料

県事務局：石井 秀明 部長、向井大貴

県フェア委員会担当人数：（3名）

【前日の流れ】

- ・自己紹介、前日準備の流れを説明
- ・教室の様子をデジタルカメラで撮影（片付けのときに使用）
- ・作業会場前に生徒の構想図を壁などに設置
- ・教材会社（テクノ教育）から木材と使用工具が届く。
- ・控室に材料購入場所を確保（販売は教材会社に依頼）
- ・机の点検（カンナの固定具、机に釘のいたずら、極端なへこみ）
- ・机の並べ替え（競技進行に最適な形）
- ・黒板に注意事項を記入
- ・タイマーの設置
- ・ボール盤の点検
- ・引率者、見学者のスペースを確保（虎テープを床に貼る）
- ・教卓に共通で使用する道具（釘等）を配置
- ・生徒が個別に使用する使用工具の点検
- ・生徒が個別に使用する使用工具を机に設置
- ・審査員の審査用紙を確認
- ・大会当日の動きを確認

【準備品】

タイマー、掲示用日程、構想図、審査用紙、机上の番号札、虎テープ、審査用紙、釘用小袋

【当日の流れ】

時間	業務内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員集合 ・ 打ち合わせ(当日の流れの確認。教室に不備がないか確認)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部門ごとに受付(入り口付近) ・ 受付から控室まで誘導 ・ 控室で業者が材料を販売の様子を確認 ・ 生徒を開会式会場まで誘導
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体開会式 ・ 終了後、控室まで誘導 ・ 準備・事前説明
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前半製作競技開始(120分) ・ 机間巡視怪我等の対応 ※危険な作業方法については審査員と相談してからアドバイス 持ち込み工具について不正がないか確認会場と競技者の様子を写真撮影引率者がアドバイスしていないか確認準備した道具に不備があれば対応 ※役員は机間巡視(2人) ※前後半で交代控室待機(1人) ※ 1 / 4 で交代 ・ 前半製作競技終了の合図をして、昼食・休憩・後半競技の説明をする
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼食・休憩
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後半製作競技開始(90分) ・ 完成していない生徒を確認し審査の対象外とする。 ※役員は机間巡視(2人) ※前後半で交代控室待機(1人) ※ 1 / 4 で交代
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製作予備時間(30分)
	<p>プレゼンテーション(一人2分以内)</p> <p>審査会(審査会中に生徒は片づけ・・・全員)</p> <p>審査員に審査結果を聞き、本部に報告→賞状をもらう。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部門別閉会式 司会・・・ 最終結果発表・・・審査委員長 ・ 審査員の方に謝礼を渡す。 ・ 会場の後片付けを行う。・・・全員 ・ 担当で打ち合わせを行い、反省点を確認する。

R 5 年度 木工チャレンジコンテスト大会運営役割一覧

	担当	氏名	所属	仕事内容(当日)
	運営責任者	石井 秀明	副部長	運営責任・審査員誘導
	全体運営	向井 大貴	事務局	大会運営・進行
	審査委員長			審査
	副審査委員長			審査
	審査委員			審査
前日	会場設営関係			机の点検、机の並び替え、黒板への記入、タイマーの設置、ホール盤の点検を行う。プレゼン場所を確保する。
	工具等	全 員		リスト見て、工具等があるか確認する。リストを見て工具等を机にセットする。
当日	受付			最初の受付を行う。
	進行			進行・諸注意など
	記録			競技中の様子を記録する。
	生徒の引率			木工室への引率など、生徒の引率し、誘導する。
	保護者対応			保護者の対応、誘導など
	競技中観察	全 員		競技中の様子を観察し、問題があれば対応する。
	片づけ	全 員		金工室、木工室を大会前の状態に戻す。
最終チェック	向井 大貴	事務局	忘れ物やゴミの確認	

